



諸國理事長がレギュラー出演中です

RSK 山陽放送テレビ、夕方の人気情報番組「イブニング DonDon」(月～金 16時53分～)に毎月第一木曜日、諸國理事長が出演されています。
4月までの放送日とその内容をお知らせします。ぜひご覧ください。

- ◇ 2月3日(木)16時53分～ 下肢静脈瘤③
- ◇ 3月3日(木)16時53分～ 足のむくみ
- ◇ 4月7日(木)16時53分～ 足の痛み・だるさ・潰瘍

諸國理事長の担当コーナー
「諸國先生の元気のもとは足から！」(RSK 山陽放送制作)

～当院では岡山大学病院 乳腺・内分泌外科教授 土井原博義先生の診察を行っています～

乳腺疾患、甲状腺疾患が気になる方はご相談ください。
診察をご希望の方は当院外来受付、またはお電話で診察のご予約を承ります。
土井原博義先生は、平成22年12月1日付で岡山大学病院 乳腺・内分泌外科教授に就任されました。

- ◇ 1月の診察日—22日(土)
- ◇ 2月の診察日—5日(土)、26日(土)
- ◇ 予約受付電話番号:086-272-4088



土井原 博義先生

さいわい健康講座のご案内

～今後の開催予定及び内容～

開催日時	場所	演題・講演者
◇平成23年 2月19日(土) 13:30～14:30	岡山第一病院 リハビリ室	「腰痛予防」 講演者 理学療法士 羽井佐 晋治

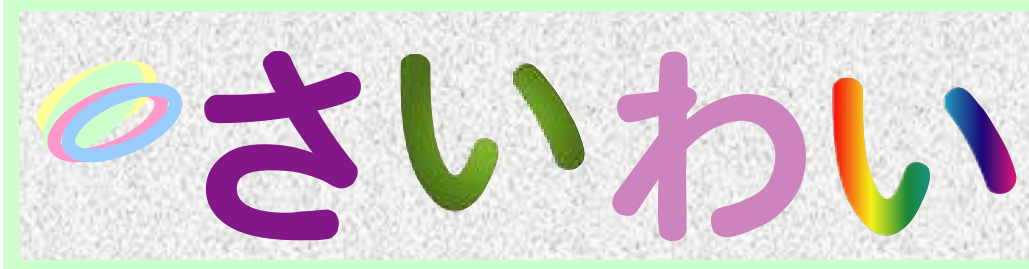
- ※ お気軽に参加できる講座にしております。
- ※ ご参加のお申し込みは岡山第一病院で随時承っております。 外来受付までお申し出ください。
- ※ 当日のご参加も受け付けております。
- ※ お問い合わせ電話番号 086-272-4088

担当/石井、奥山

- 基本理念●
患者さんの声に耳を傾け、こころ通じあう医療
—皆様の笑顔のために—
- 基本方針●
患者さんの視点に立った安全で質の高い効率的なサービスの提供
医療・看護・福祉および健康増進のトータルヘルスケアサービスの提供

～編集後記～
新年明けましておめでとうございます。 本年もよろしくお願ひ申し上げます。 年末年始の猛寒波によって山陰や県北部などで豪雪になるなど今期は予測通り「寒さの厳しい冬」になっているようです。 現在、インフルエンザについては警報レベルを超えている都道府県はごくわずかのようですがこれからの時期の注意が必要のようです。当院でも、インフルエンザの予防接種を行っています。お申し込みは、外来受付で承ります。ご不明な点などがありましたら遠慮なくお問い合わせください。 (S)

医療法人社団操仁会
岡山第一病院
(日本医療機能評価
機構認定病院)
岡山市中区高屋343
電話:086-272-4088



医療法人社団 操仁会
岡山第一病院広報誌
第22号
平成23年1月15日発行

新年の挨拶



理事長 諸國 眞太郎

新年あけましておめでとうございます。
昨年は、ノーベル賞受賞や「はやぶさ」の帰還などの嬉しいこともありました。しかし、史上最悪のスーパー猛暑で人間への健康被害だけでなくイノシシ等の野生動物にも悪影響を与えました。また、私たちの生活を支えてくれる国の政治も主導者不在で混迷していました。今年も同じような政治が続けば医療や社会保障への影響も大きく心配なことです。

平成23年、病院機能評価の認定更新に全職員総力で取り組みます。また、地域医療を中心とした患者サービスの更なる充実と日帰り手術の患者増加を図り、クリニックでは下肢静脈瘤レーザー焼灼術が1月から保険適応になるため、共により多くの患者さんに安全安心で充実した医療を提供できるように努力を惜しみません。 今年卯年、ぴよんぴよん跳ねる飛躍の年になることを期待しています。皆様の声をお聞かせください。

本年もよろしくお願ひいたします



院長 江田 泉

明けましておめでとうございます。
昨年も長引く不況から抜けられず、大学・高校卒業予定者の就職内定率は過去最低で若者、子供たちの将来にも大きな不安を持ちました。毎日の暮らしになかなか明るさが見えてこない時期が続き、医療界も特に中小病院にとってはさらに厳しい時代が続いています。 一方昨年の岡山のスポーツ界ではファジアーノ岡山(サッカー)、岡山シーガルズ(バレーボール)、セリオスタンディングベアーズ(アメフト)などはなかなか結果を出せませんでした。女子駅伝では1月の全国都道府県駅伝(県チーム)、12月の全日本実業団駅伝(天満屋)、全国高校駅伝(興譲館)で優勝、史上初の同一都道府県による同一年の女子駅伝3冠を達成し、久々の明るい話題で岡山県人として大いに元気をもらいました。岡山第一病院でも職員全員が日々努力し、患者さん、ご家族の皆様の笑顔のために今年もがんばっていきたくと存じます。本年もよろしくお願ひいたします。

インフルエンザ予防接種受付のお知らせ

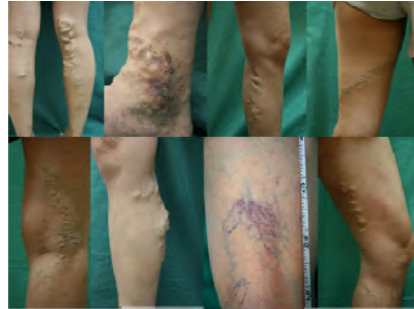
インフルエンザ予防注射の予約を受け付けています。
◇岡山県内在住で満65歳以上の方 2,000円 ・その他の方 3,600円
インフルエンザのワクチン接種をご希望の方は当院外来受付にてお申込みください。 (担当/医事課)

保険で治療が受けられるようになりました！

下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術（Endovenous Laser Ablation, EVLA）

はじめに

下肢静脈瘤は日常よくみかける疾患のひとつで、弾性ストッキング、硬化療法、外科治療の3つが組み合わされ治療されています。近年、低侵襲的治療が強調され下肢静脈瘤でも血管内治療の有用性が報告されています。下肢静脈瘤日帰りセンター「諸國眞太郎クリニック」で2005年から行っている血管内レーザー治療は血管内治療のひとつで欧米では、2002年にFDA（米国食品医薬品局）の認可を受けた後、急速に広まって現在では手術に代わり標準治療になっています。一方、日本では2003年から臨床応用されていますが使用機器が薬事法の承認を受けていなかったために一部の患者に行われているにすぎませんでした。しかし、2007年に行われたストリッピング手術との比較試験で手術と同様な有用性が証明され2010年6月に薬事法で医療機器として認可され、さらに2011年1月から保険収載されました（1470nm半導体レーザーを除く）。これによって非常に治療を受けやすい環境が整いました。



レーザー焼灼術の作用原理

半導体レーザー素子より発振したレーザー光を下肢の静脈に挿入した光ファイバーを通して直接伏在静脈に照射します。レーザー照射により血管が閉塞し、血流が遮断され静脈瘤が消失する原理です。血管の閉塞は、レーザー照射による血管壁の損傷と血管収縮により引き起こされ、レーザーエネルギーが血液に吸収されるときに生じる蒸気性泡沫が間接的に血管壁に熱損傷を与え血管の収縮を引き起こすと考えられています。



治療の実際

注射針の中を通して静脈に挿入した光ファイバーにレーザー光を導光するだけで治療が出来るので身体にメスを入れる必要がありません。さらに局所麻酔だけで治療できるので入院の必要はなく片脚約30分で治療が終わり歩いて帰ることが出来ます（レーザー照射時間は4分程度）。治療後は、弾力ストッキングを1週間、消炎鎮痛剤を1週間使用します。痛みの感じ方には個人差がありますが、傷もなく翌日から入浴も可能で日常生活への支障はほとんどありません。

血管内レーザー焼灼術の利点
日帰りで治療が可能
局所麻酔で治療可能
抗血小板剤や抗凝固療法中でも可能
治療時間が短い
傷跡が残らない
痛みが少ない、出血が少ない、体への負担が少ない

治療例

この治療はコブのように膨れた静脈瘤そのものを治療するのではなく、静脈瘤の原因となっている静脈の逆流を止める治療です。多くの場合、この治療で瘤自体も退縮している様子が見られます。

2005年4月から2010年12月までに429名の患者に552回の血管内レーザー焼灼術を行いました。

右下のグラフに示すように短期の閉塞率は99%、5年閉塞率も95%と非常に良好です。

伏在静脈瘤治療数 平成17年4月9日～平成22年12月27日

	H/L Stripping	ELVeS (980)	ELVeS (1470)
Male	227	53	41
Female	582	181	148
Total	809	234	197

	H/L Stripping	ELVeS (980)	ELVeS (1470)
GSV	8/8	264	200
SSV	243	48	40
Total	1116	312	240



お問い合わせ先

下肢静脈瘤日帰りセンター
諸國眞太郎クリニック

予約電話 086-224-1313

〒700-0902

岡山市北区錦町 6-17

アウルスタイル錦町 2 4階

